

報告事項コ

企画展「発掘された日本列島2012」の開催について

企画展「発掘された日本列島2012」の開催について、別紙のとおり報告します。

平成24年12月27日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

## 企画展「発掘された日本列島2012」の開催について

平成24年12月27日  
博 物 館

- |                |  |
|----------------|--|
| <b>1 展覧会名</b>  | 企画展「発掘された日本列島2012」<br>〈同時開催：地域展「鳥取の遺跡発掘クロニクル」〉   |
| <b>2 概 要</b>   | <p>本展覧会は、国民が埋蔵文化財に親しむとともに、その保護の重要性に関する理解を深めていただくことを目的に、近年の発掘調査で特に注目を集めた数多くの貴重な資料を全国で巡回展示するもの。鳥取県では、平成15年度に当館で開催して以来9年ぶりの開催となる。</p> <p>また、平成24年度は県立博物館開館40周年、県文化財保護条例の施行60年など、鳥取県にとって文化財に関する節目の年にあたる。そこで、県内でこれまで行われた主要な遺跡の発掘出土品を展示する地域展「鳥取の遺跡発掘クロニクル」をあわせて開催する。</p> |
| <b>3 会 期</b>   | 平成25年1月12日（土）～2月24日（日）43日間 午前9時～午後5時<br>※〔休館日：2月4日（月）〕   |
| <b>4 会 場</b>   | 鳥取県立博物館 第1、第3展示室   |
| <b>5 主 催</b>   | 文化庁、東京都江戸東京博物館、八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館、藤枝市郷土博物館・文学館、堺市博物館、鳥取県立博物館  |
| <b>6 協 力</b>   | 全国公立埋文センター連絡協議会、全国埋蔵文化財法人連絡協議会、朝日新聞社、朝日新聞出版、(財)元興寺文化財研究所   |
| <b>7 協 賛</b>   | 日本通運株式会社鳥取支店、株式会社モリックスジャパン、三和商事株式会社、株式会社吉備総合電設   |
| <b>8 後 援</b>   | 全国史跡整備市町村連絡協議会、報道機関各社  |
| <b>9 入 場 料</b> | 一般600円（団体・前売400円）<br>※地域展のみの観覧は常設展示観覧料（一般180円、団体150円）<br>※大学生以下、70歳以上、学校教育活動での引率者、障がいのある方・要介護者等及びその介護者：無料  |

## 【展示内容】

### (1) 「発掘された日本列島2012」

- ・山陰最古級の前方後円墳が見つかった本高古墳群・本高弓ノ木遺跡（鳥取市）をはじめ、旧石器時代から近代まで特に注目を集めた資料20遺跡約580点を一堂に展示。
- ・東日本大震災の復興に伴う発掘調査成果や、発掘された弥生時代の津波痕跡などを展示。

### (2) 地域展「鳥取の遺跡発掘クロニクル」

- ・これまで県内で行われた数多くの発掘調査の中から、鳥取県を代表する遺跡の出土品および、近年特に注目される出土品（約580点）を展示。

### (3) 体験コーナー

- ・出土品に触ってみよう（常時、土器、石器、鉄製品等）
- ・作ってみよう・使ってみよう（土日祝のみ、「勾玉を作ろう」、「斧を使おう」等）
- ・鳥取県内発掘調査報告書閲覧コーナー

## 【関連行事】

### (1) 講演会「近年の発掘調査から」・特別展示解説

講師：林 正憲（文化庁記念物課文化財調査官）

日時：平成25年1月27日（日）午後2時～3時30分、会場：県立博物館講堂

対象：一般、定員：250名（申込不要）、参加料：無料（展示解説は入館料が必要）

### (2) 連続講座「調査者が語る鳥取の遺跡」

日時：平成25年1月13日（日）、2月3日（日）、17日（日）、午後2時～4時

会場：県立博物館講堂、対象：一般、定員：250名（申込不要）、参加料：無料

### (3) 歴史講座「弥生のカゴを編む」

日時：平成25年1月20日（日）午後1時～4時

2月10日（日）午前10時～午後4時（2日間）

会場：県立博物館会議室、対象：小学校高学年以上～一般、定員：20名（要申込）

参加料：200円（予定）

### (4) ギャラリートーク

日時：〔列島展〕平成25年1月12日（土）、2月2日（土）

〔地域展〕平成25年1月19日（土）、2月16日（土）、午前11時～

会場：鳥取県立博物館 第1、3特別展示室、参加料：企画展入場料